

学年	中学1年	教科	英語	科目	英語	単位数	6
教科書名	Blue Sky 1 (啓林館)		副教材名	New Treasure English Series Stage 1 New Treasure English Series Stage 1 文法問題集 New Treasure 英単語 Stage 1 (上記全て Z 会出版) English Search グラマートレーニング I (教育開発出版)			
コース・クラス	中高一貫						

I. 目標

1. 自然な英語の発音を身につけ、区別できるようにする。
2. 英語を通して、相手の言うことを理解し、自分の考えなどを話し、書くことができるようにする。
3. 簡単な読み物を読み、理解できるようにする。
4. 英語はコミュニケーションツールであると理解し、その土台となる英文法の基礎を固める。
5. 「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」という 4 技能の基礎となる語彙の習得に努める。

II. 授業のねらい

英検 4 級取得を目標とする。Listening, Speaking の面では、簡単な会話を理解したり、英文を音読できるレベルを目標とする。Reading, Writing の面では、簡単な英文を理解し、またそれを使って表現できることを目標とする。

III. 授業の進め方

毎回のレッスンの予習を「NEW TREASURE 用」ノートに行い、授業の際にはそのノートに要点、和訳等を書く。さらに、「文法問題集用ノート」で問題演習及び復習をする。以下のノートを用意する。

1. 「NEW TREASURE 用」ノート

- ・一番上に Lesson のタイトルを記入する。
- ・左ページに本文と単語、Key points を書く。
- ・右ページに板書事項や授業でのポイントを書く。
- ・Weekly Test で実施する週 2 回の単語テスト学習は、単語集などを用いて学習する。

2. 「文法問題集用ノート」

取り組んだ問題は必ず解答を確認し丸付けを行う。間違えた問題は定期試験前に必ず復習するようにする。

IV. 学習上の留意点

1. 授業で学習したことは、その日の放課後の自学習時間を利用して復習する。
2. 提出物の期限は必ず守る。
3. 「New Treasure 英単語 Stage 1」を活用して単語の学習を進める。
4. 「English Search グラマートレーニング I」は、週末課題や長期休暇用の課題として活用する。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : NEW TRASURE STAGE1 Lesson 1～2
 1 学期 期末試験 : NEW TRASURE STAGE1 Lesson 3～4
 2 学期 中間試験 : NEW TRASURE STAGE1 Lesson 5～6
 2 学期 期末試験 : NEW TRASURE STAGE1 Lesson 7～8
 3 学期 学年末 : NEW TRASURE STAGE1 Lesson 9～10

※副教材テキストの NEW TREASURE ならびに授業で学習したことを中心に出題する。

※授業の進捗により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一 学 期		※随時オンライン英会話を実施する。 <NEW TREASURE>	定期試験 小テスト 提出物 単語テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットや英文を書くルール、身の回りの単語、教室で使う英語を理解できる ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションツールとして使うことができる。
	4	Let's Start!		
	5	Lesson 1 be 動詞の文 1		
	6	Lesson 2 be 動詞の文 2		
	7	Lesson 3 一般動詞の文 1 Lesson 4 一般動詞の文 2 (3 人称単数)		
二 学 期		※随時オンライン英会話を実施する。	定期試験 小テスト 提出物 単語テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションツールとして使うことができる。
	9	Lesson 5 疑問詞 1		
	10	Lesson 6 命令文		
	11	/can を用いた文		
	12	Lesson 7 現在進行形 Lesson 8 一般動詞の過去形		
三 学 期		※随時オンライン英会話を実施する。	定期試験 小テスト 提出物 単語テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションツールとして使うことができる。
	1	Lesson 9 be 動詞の過去形		
	2	Lesson 10 未来形 / 助動詞		
	3			

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

※シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもある。